

府障教ニュース

大阪府立障害児
学校教職員組合
大阪市天王寺区
東高津町7 11
府教育会館704号
(TEL)6765-8904
(FAX)6765-8905

みんなが働きやすい職場を！

「パクパク人形作り」と「ママパパ交流会」

青年教職員のための実践力UP 連続講座&子育て応援企画

12月17日、女性部青年部の合同で、青年教職員のための実践力UP連続講座&子育て応援企画を行いました。

第一部では、元クラルテ劇団員の仲谷侑子さんを招き、牛乳パックを使って人形作り方を教えていただきました。『なぞなぞパンやさん』のエプロンシアターや手作りの紙芝居などをを見せていただきました。パクパク人形は、簡単にできるのに立体的なので動きが面白く、好評でした。エプロンシアターや紙芝居は、仲谷さんの楽しい語り口調に惹き込ま



講師の仲谷侑子さん

参加者の感想です！

子ども3人を連れて参加させて頂きました。教材としても楽しいですし、子どもたちが大喜びで見えていたので、うれしかったです。たくさんの権利があり、ありがたい限りです。共感できるお話が聞けて、気持ちが楽になりました。

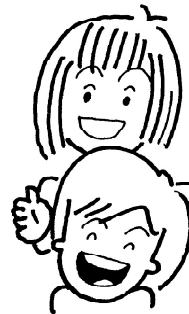
いろんな声が聞けて良かったです。“みんなが働きやすい職場”をつくっていくために何ができるか、考えていきたいと思います。

簡単ですぐにできるかわいらしい人形の作り方や楽しいエプロンシアターのお話に目がくぎづけ。あっという間に時間が過ぎてしまいました。

同じ子育て中の方や、先輩方のお話など、たくさん話をする中で心が軽くなりました。良かったです。

人形作り、とてもシンプルで簡単で良かったです。図工が苦手な自分でも楽しく教材作りができそうです。早速いろんなパクパク人形をつくってみたいと思います。

子育て世代で集まり色々なお話をすることで新たな気付きや、「やっぱりそうか〜」という確信を得られることがありました。集まって話をするのは大切だなと改めて感じました。



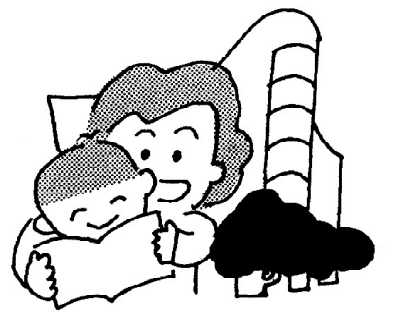
れ、子どもも大人も夢中になりました。子どもたちを含めて17人の参加で、楽しい時間を過ごしました。

第一部は「はじめに」知ろう使おうわたしたちの権利 妊娠・出産・子育ての巻の紙芝居風DVDで権利の学習をした後、小さな輪になって交流をしました。交流の中では、「産後1〜2か月は助けが必要で親のフォローがあつて何とか乗り越えられた」職場の理解もほしい「朝のスリットが8時33分まで遅れてしまふことがあり」と少しなのに・・・と思うことがある「保育特休があつたら・・・」子の看護休暇は5日では足りない。10日くらいは必要だった「病児保育をよく利用している。8時30分から診療を受け、9時から17時まで保育をもらっている」業務が増える時に、職場の負担を軽くするため、子育て期間中

の人を助ける制度があれば・・・10年研と子育てが重なり大変といった意見が出ました。そして、「職場が忙しくて余裕がないことがそもそも問題で、根本をどうにかすることが必要だ」「まあいいやんか」という良い加減で力をぬくことも大事」といった話にもなりました。

女性部では今後も青年部と共同して、「みんなが生き生きと働き続けられる職場作り」をめざして、子育てを応援する企画を考えていきたいです。

(女性部・前田 綾)



府障教ホームページアドレス <http://www1a.biglobe.ne.jp/fushou/>

Eメール アドレス : fushoukyou_1@mtb.biglobe.ne.jp



大阪府は1月26日に、IRRについて知ろう、考えよう」をテーマに府民向けのセミナーを開きました。講演した橋爪紳也氏(府立大学教授)は、「世界の富裕層に遊んでもらい、カジノの税収で社会福祉や地域活性化の財源に」昔のカジノと違って非常に健全な印象だなどと発言し、IRR(カジノ)を核とした統合型リゾートをバラ色に描き出しました。橋爪氏に続いて講演した仁木一彦氏(経営コンサルタント会社)も、IRR立地による経済波及効果の試算などにふれ、世界で最も厳しい規制が行われる」と強調しました。

ところが、参加した約120人の市民や企業関係者からは、「遊びではなく、かせぐために行くのが賭博だ。行政はマイナスの面から勉強すべき」ギャンブルで地域振興することは自治体の目的に反する「USJ」などがある上に、さらに大きな観光客施設を夢洲で実現するのか」など、批判や怒りの声が相次ぎました。

講師の仁木氏自身も「カジノ施設導入にあたっては、大阪府でも様々な課題・懸念事項が想定されている」として、その課題と対策にかなりの時間を割きました。それほど問題の多いカジノをなぜ解禁し、誘致を推進するのか、聞けば聞くほど素朴な疑問が浮かび、参加者から異論が相次いだのも当然です。

一方、橋爪氏は、議論の本質は賭博の是非ではない」とも述べました。しかし、わが国の刑法が禁じるカジノを合法化して推進することで暴走し、ギャンブル依存症など害悪を防ぐ方策は先送りする異常さが、逆に浮き彫りとなるセミナーとなりました。

全国障害児学級・学校交流集會に参加して(感想その2)

医療と教育が結びついてこそ

1月7日から3日間、北海道で行われた第16回全国障害児学級・学校の学習交流集會に参加してきました。全国の支援学校で勤務されている先生方とお話する機会もあり、とても有意義な3日間でした。

2日目に行われた「医療と教育」という講座では、北海道の医療的ケアに関する現状と課題を、担任と学校看護師そ

自分も負けておられない

このような学習集會に参加するのは今回が初めてだったのでも、しかも大規模な！(と)どんなことをするのだろう、意見を求められると困るなあ...と不安でしたが、会が始まると自分よりも若い先生方が、いきいきと日々の実践の報告をされている姿を見て、自分も負けておれない！頑張らなくちゃ！と思うことができました。

また、映画『学校の山田先生の対談では、生徒と向き合い、仲間たちと共に歩んだ

教職員全体が一つのチームとなつて

初めての全国の学習交流集會に参加し、全国の先生方の子どもたちに対する熱意、日々の取り組み、悩みなど、様々な考え、想いを実感しました。「子どもたちの可能性を信じ、良さを最大限引き出して伸ばしていくには教職員全体が一つのチームとなつていかなければならない」ということは、大学在学中から何度も学び頭では分かったつもりで

がピックアップされ、フロアを交えて交流が行われました。「教育目標・評価」のフォーラムに参加した際、目標を設定し、授業を行い評価をするときに、子どもたちがいつの間にか不在になってしまっていないか、何度も考えなければならぬと改めて思いました。

この集會に参加したことで、悩みを共有することで解決のヒントを得ることができると実感しました。また次回も参加したいと思えます。ありがとうございました。

札幌の散策がよかったです

17年ぶりに飛行機に乗り、空からの景色に感動することから始まりました。日本アルプスの山脈が眼下に広がり、離れて富士山も見えて、窓に釘付けでした。

全体会の対談形式の話は興味をもって聞くことができ、「学校」はレンタルビデオでぜひ借りて見てみたいと思います。座学もよかったです。北海道、札幌の散策もとてもよかったです。2日目の晩に

(匿名希望)

道路で滑って転倒してしまいました。同僚のありがたさをつくづく感じました。北海道、行ったのが初めてだったのですが、やはり北海道の冬、油断してはいけませんね。

(泉南支援学校分會)

藤田洋城)

つながることの大切さを痛感

いいお天気続きで風もなく大阪の方が寒いかもと思う中、北海道で学習できたのはとてもよかったです。都合により全日程には参加できませんでしたが、実りある学習会でした。

毎年この学習会で新教材を仕入れるのですが、今回は教材よりも記念講演でのお話が心に響き、個別化、分断に慣ら

(泉南支援学校分會)

水野萌由)

青年フェスタ記念講演 講師の変更について

諏訪原 健 (すわはら たけし) さん

「民主主義は止まらない」

第28回青年フェスタ記念講演(2月18日)の講師をお願いしていた奥田愛基さんが体調不良のため、諏訪原健さんに変更となりました。諏訪原さんのプロフィールをご紹介します。



諏訪原さんプロフィール

1992年、鹿児島県鹿屋市生まれ。SEALDs(自由と民主主義のための学生緊急行動)メンバーとして安保関連法に反対して国会前で抗議活動を行った。「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合」(市民連合)の呼びかけ人。現在、筑波大学大学院人間総合科学研究科に在学中。

(東大阪支援学校分會)

植松大地)

(匿名希望)